

## 「協同と信頼の絆で築く新時代のＪＡ」に関する決議（案）

農業とＪＡを取り巻く環境が大転換期を迎える中において、地域農業の持続的発展をささえ、組合員の“営農とくらしの窓口”として多様なニーズに応え、地域に密着した事業展開によって利用者から高い満足度と信頼を得られるＪＡとなることが求められている。

そのため、協同活動の強化に向けて、組合員・利用者等とのつながりを構築する“絆づくり”、ＪＡが質の高い事業・サービスを提供するための“経営基盤づくり”、組合員および役職員が、それぞれの役割に応じて協同活動を実践できる“人づくり”の３つを柱に、ＪＡらしい経営スタイルをもつＪＡづくりに向けて、つぎの重点事項に取り組むこととする。

また、ＪＡの活動を支援・補完する中央会・連合会は、一層の機能強化と合理化・効率化に向けて、取り組むこととする。

1. ＪＡ活動への参加による組織基盤の強化
2. 多様な事業機能の発揮によるサービスの提供
3. ＪＡらしい経営スタイルの確立と健全経営の実践
4. 活力ある職場づくり

以上、決議する。

平成21年11月20日

第26回ＪＡ北海道大会